

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／債券	
信託期間	無期限（2002年9月30日設定）	
運用方針	確定拠出年金法に基づく確定拠出年金制度のための専用ファンドとして、ファミリーファンド方式により、高水準かつ安定的なインカムゲインの確保とともに信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。	
主要運用対象	ベビーファンド	グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド受益証券
	マザーファンド	世界主要先進国の国債、政府機関債等（A格以上のもの）
運用方法	<ul style="list-style-type: none"> 世界主要先進国の、信用力の高いソブリン債券を主要投資対象とし、国際分散投資を行います。 安定的な利子収入の確保と、金利・為替見通しに基づく運用戦略により、収益の獲得を目指します。 	
主な組入制限	ベビーファンド	<ul style="list-style-type: none"> マザーファンドへの投資は、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資は、制限を設けません。
	マザーファンド	外貨建資産への投資は、制限を設けません。
分配方針	毎年2月17日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、収益分配方針に基づいて分配を行います。分配対象額の範囲は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。基準価額水準・市況動向等を勘案して、利子・配当収入を中心に分配金額を決定します。（ただし、分配を行わないこともあります。）	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

運用報告書（全体版）

グローバル・ソブリン・オープン （DC年金）



第14期（決算日：2016年2月17日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「グローバル・ソブリン・オープン（DC年金）」は、去る2月17日に第14期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。

国際投信投資顧問株式会社は2015年7月1日に三菱UFJ投信株式会社と合併し、「三菱UFJ国際投信株式会社」となりました。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

(9:00～17:00、土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆ 目 次

◀ グローバル・ソブリン・オープン（DC年金）のご報告 ▶

◇最近5期の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	1
◇運用経過	2
◇今後の運用方針	7
◇1万口当たりの費用明細	8
◇売買及び取引の状況	9
◇利害関係人との取引状況等	9
◇組入資産の明細	10
◇投資信託財産の構成	10
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	11
◇損益の状況	11
◇お知らせ	11

◀ マザーファンドのご報告 ▶

◇グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド	12
--------------------------	----

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			ベンチマーク 〔シティ世界国債インデックス (円ベース、日本を含む)〕		債券組入 比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率		期中 騰落率		
10期 (2012年2月17日)	円 10,885	円 10	% △ 0.3		% 1.9	% 97.2	百万円 1,756
11期 (2013年2月18日)	13,098	10	20.4	291.09	17.7	97.9	2,255
12期 (2014年2月17日)	13,739	10	5.0	374.62	9.4	96.6	2,469
13期 (2015年2月17日)	15,744	10	14.7	419.54	12.0	97.1	3,090
14期 (2016年2月17日)	15,014	0	△ 4.6	409.90	△ 2.3	96.5	3,143

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		ベンチマーク 〔シティ世界国債インデックス (円ベース、日本を含む)〕		債券組入 比率
		騰落率		騰落率	
(期首) 2015年2月17日	円 15,744	% —		% —	% 97.1
2月末	15,881	0.9	419.54	0.6	97.4
3月末	15,919	1.1	421.93	0.1	97.0
4月末	15,876	0.8	419.81	0.4	97.4
5月末	16,073	2.1	421.27	0.4	97.4
6月末	15,743	△ 0.0	427.05	1.8	96.2
7月末	15,930	1.2	421.59	0.5	97.0
8月末	15,601	△ 0.9	426.71	1.7	95.5
9月末	15,601	△ 0.9	420.78	0.3	95.8
10月末	15,539	△ 1.3	420.35	0.2	96.0
11月末	15,604	△ 0.9	421.66	0.5	96.1
12月末	15,618	△ 0.8	421.49	0.5	96.9
2016年1月末	15,399	△ 2.2	416.67	△ 0.7	94.6
(期末) 2016年2月17日	15,564	△ 1.1	417.17	△ 0.6	95.7
	15,014	△ 4.6	409.90	△ 2.3	96.5

(注) 騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

ベンチマークに関して

※シティ世界国債インデックス（円ベース、日本を含む）（出所：Bloomberg）は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている債券インデックスで、1984年12月末を100とする世界主要国の国債の総合投資収益を各市場の時価総額比率で加重平均し、指数化したものです。

当該インデックスは基準価額との関連を考慮して、現地前営業日の終値を用いています。

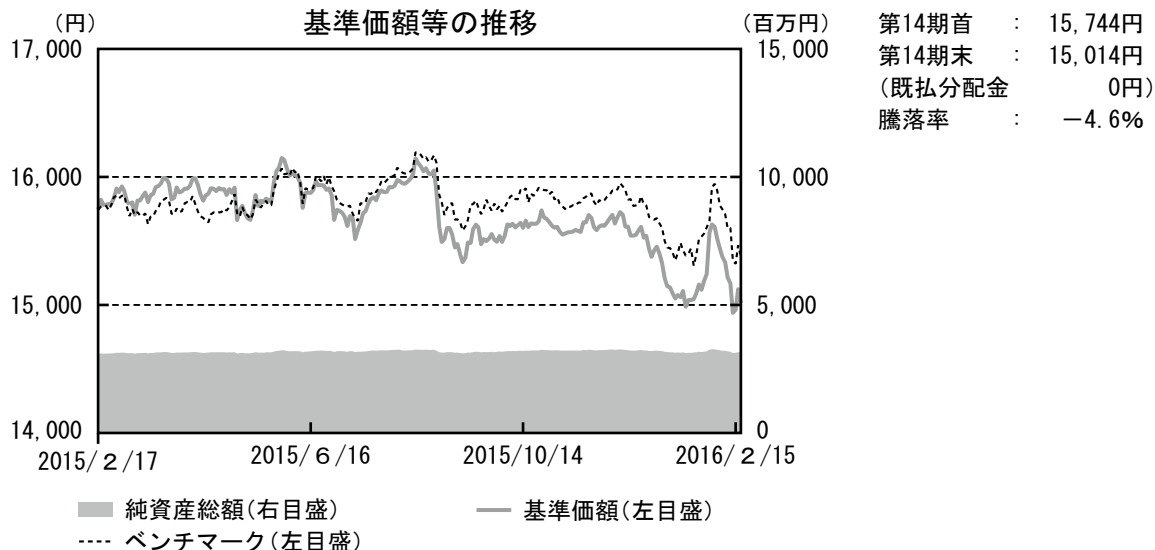
以下、本報告書において上記の「ベンチマークに関して」の記載を省略します。

運用経過

当期中の基準価額等の推移について

（第14期：2015/2/18～2016/2/17）

基準価額の動き	基準価額は期首に比べ4.6%の下落となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-2.3%）を2.3%下回りました。



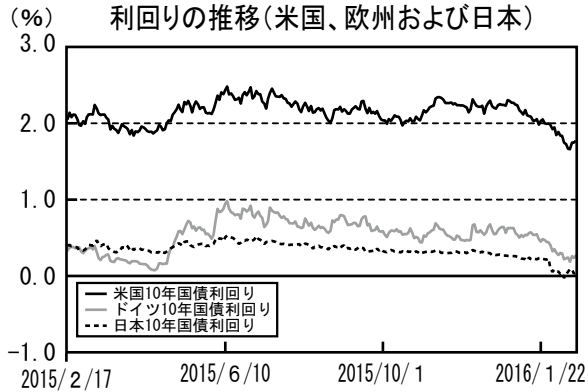
基準価額の変動要因

上昇要因	主要な投資先の債券価格が上昇（利回りは低下）したことや債券の利子収入などが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	主要国通貨が対円で下落（円高）したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

（第14期：2015/2/18～2016/2/17）

◎債券市況 米国、ドイツ、日本の10年国債利回りは低下しました。



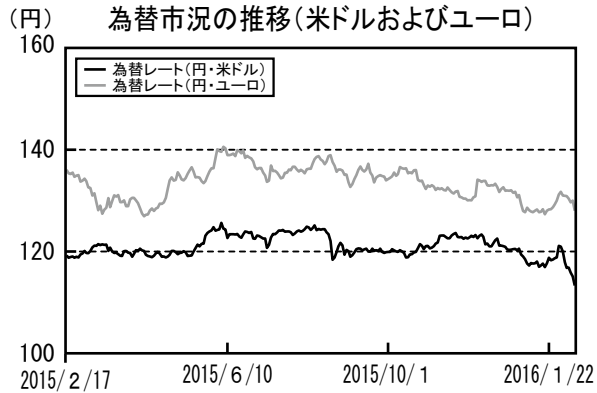
(出所：Bloomberg)

(注) 米国およびドイツの10年国債利回りは、現地前営業日の数値を用いています。

◎債券市況

- ・米国では、2015年7月頃までは年内の利上げ観測などにより、米国10年国債利回りは上昇（価格は下落）基調となりました。8月以降は、中国など新興国の景気減速懸念などから、米国10年国債利回りは低下（価格は上昇）基調となりました。その後、10月の米連邦公開市場委員会（FOMC）で、12月の利上げの可能性を示唆したことなどから、米国10年国債利回りは上昇しました。しかし、12月のFOMCで利上げが決定されたものの、低インフレを背景に市場では今後の利上げペースは緩やかであるとの見方が強まったことなどから、米国10年国債利回りは低下に転じました。
- ・ユーロ圏では、欧州中央銀行（ECB）が低インフレ率などを背景に量的金融緩和を開始したことなどから、2015年4月頃までドイツ10年国債利回りは低下しました。その後、ギリシャのデフォルト（債務不履行）が回避され、同国のユーロ圏離脱懸念が後退したことなどから、ドイツ10年国債利回りは一時上昇しました。しかし、ECBが金融緩和を強化したことなどから、ドイツ10年国債利回りは低下に転じました。
- ・日本では、2016年1月の日銀金融政策決定会合で、日銀が新たにマイナス金利付き量的・質的金融緩和策の導入を発表したことなどから、日本10年国債利回りは大幅に低下し、一時、マイナスまで低下する局面もありました。

◎為替市況 米ドル、ユーロは円に対して下落しました。



(出所：Bloomberg)

◎為替市況

- ・米ドルは、米連邦準備制度理事会（FRB）が2015年12月に利上げを実施したものの、米国景気に対する悲観的な見方が強まり、追加の利上げ期待が後退したことなどから、円に対して下落（円高）しました。
- ・ユーロは、ECBが追加金融緩和を実施したことや、中国の景気減速懸念などを受けてリスク回避的に円を買う動きが強まったことなどから、円に対して下落（円高）しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

<グローバル・ソブリン・オープン（DC年金）>

- ・グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ちました。

<グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド>

※委託会社合併に伴う、データ基準統一のため、組入比率に関して、未収利息等を除いております。

- ・基準価額は期首に比べて3.3%の下落となりました。
- ・世界主要先進国の国債、政府機関債等に加えカナダ、オーストラリアなどの州政府債を主要投資対象とし、信用格付けが高い（原則としてA格以上）債券を高位に組み入れました。

◎通貨戦略(国別配分)：米国の組入比率を多めとしました。

- ・先進国の中で経済環境が相対的に良好である米国の組入比率を43%程度とし、ベンチマークの33%に対して多めとしました。一方で、金融緩和の継続が見込まれるユーロ圏や日本は、引き続きベンチマークに対して少なめとしました。また、ユーロや豪ドル、カナダ・ドルの一部において、対円での為替ヘッジを行う局面もありました。

◎債券戦略：保有債券の年限を長めとしました。

- ・米国では利上げが実施されたものの、インフレの安定などを背景に政策金利の引き上げは緩やかなペースとなる見込みです。主要国金利の上昇余地も限定的と思われることから、ポートフォリオにおける保有債券の年限をベンチマークに対して短めから長めに変更することで、利回り改善に努めました。
- ・上記のような運用の結果、主要な投資先の債券価格が上昇したことや債券の利子収入を享受したものの、主要国通貨が対円で下落（円高）したことなどから、基準価額の下落に作用しました。

(ご参考)

ポートフォリオ状況

期首（2015年2月17日）

	マザーファンド	ベンチマーク
平均終利	1.50%	—
平均直利	4.05%	—
デュレーション	7.3	7.4

期末（2016年2月17日）

	マザーファンド	ベンチマーク
平均終利	1.34%	—
平均直利	3.89%	—
デュレーション	8.0	7.4

※組入比率は未収利息等を除いております。

・平均終利（複利最終利回り）とは、償還日までの利子とその再投資収益および償還差損益も考慮した利回り（年率）をいいます。

・平均直利（直接利回り）とは、利子収入部分のみ着目した利回り。債券価格に対する利子の割合（年率）をいいます。

*デュレーションとは：

金利が変動したときの債券価格の変動性を示すもので、債券に投資した場合の平均投資回収年限を表す指標でもあります。

例えば、デュレーションの値が「5」の債券は、金利が1%上昇（低下）すると債券価格がおおよそ5%下落（上昇）します。（他の価格変動要因がないと仮定した場合の例です。）

一般に、満期までの残存期間が長い債券や利率が低い債券ほど、デュレーションの値が大きく、金利変動に対する債券価格の変動が大きくなる傾向があります。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

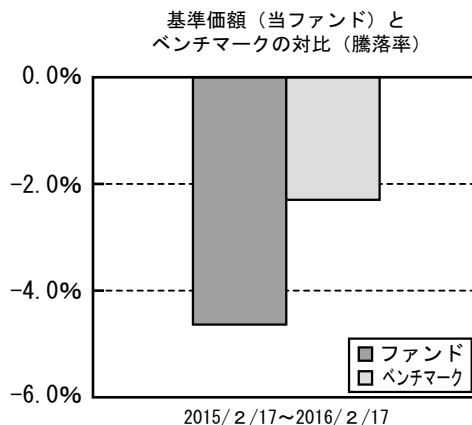
<グローバル・ソブリン・オープン（DC年金）>

・基準価額は期首に比べ、4.6%の下落となり、ベンチマーク（騰落率-2.3%）との乖離は2.3%程度となりました。

<グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド>

・基準価額は期首に比べ、3.3%の下落となり、ベンチマーク（騰落率-2.3%）との乖離は1.0%程度となりました。

・円に対して下落（円高）した米ドルやメキシコ・ペソを多めにしていたことに加え、信託報酬など運用上の費用を計上したことがマイナスに作用し、ベンチマークに対してアンダーパフォーム（運用成果が下回る）しました。



分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準・市況動向等を勘案し、利子・配当収入を中心に分配金額を決定します。この結果、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第14期	
	2015年2月18日～2016年2月17日	
当期分配金	—	
（対基準価額比率）	—%	
当期の収益	—	
当期の収益以外	—	
翌期繰越分配対象額	7,149	

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<グローバル・ソブリン・オープン（DC年金）>

◎今後の運用方針

- ・引き続き、グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド受益証券の組入比率を高位に保ち運用を行っていく方針です。

<グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド>

◎運用環境の見通し

- ・為替市場では、米国は、FRBが2016年も緩やかながらも利上げを実施するとみており、他の主要先進国との景気や金融政策の格差を背景に、米ドルは円を含む主要国通貨に対して上昇するとみています。ユーロ圏は、域内のインフレ率は依然低い水準が続いていることなどを受けて、ECBは追加の金融緩和を示唆していることなどから、ユーロは円を除く主要国通貨に対して下落するとみています。
- ・債券市場では、米国は、内需は堅調であるものの、外需は新興国を中心に軟調に推移しており、今後のFRBの利上げは緩やかなペースになるとみています。こうしたなか、資源価格が低迷していることや世界的に金融緩和が進んでいることなどから、米国の長期債利回りの上昇（価格は下落）は限定的になるとみています。ユーロ圏は、域内のインフレ率が低位で推移していることなどから、ECBは利下げを含む追加金融緩和を実施する可能性があるともており、長期債利回りは低下余地を探る展開になるとみています。

◎今後の運用方針

- ・通貨戦略（国別配分）では、米国の組入比率を多めとすることで、米ドル上昇による収益の獲得を目指す方針です。
- ・債券戦略では、金融緩和の長期化が見込まれるユーロ圏や日本の保有債券の年限を長めとすることで、ポートフォリオのインカムゲイン向上を目指す方針です。
- ・為替市場の急激な変動に応じ、一時的に対円で為替ヘッジを行う場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2015年2月18日～2016年2月17日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信託報酬	円 212	% 1.350	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× （期中の日数÷年間日数）
（投信会社）	(102)	(0.648)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(102)	(0.648)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(8)	(0.054)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) その他費用	2	0.015	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	(2)	(0.010)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(1)	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合 計	214	1.365	
期中の平均基準価額は、15,728円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 消費税は報告日の税率を採用しています。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年2月18日～2016年2月17日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設 定		解 約	
		口 数	金 額	口 数	金 額
		千口	千円	千口	千円
グローバル・ソブリン・オープン	マザーファンド	204,209	413,830	124,137	251,908

○利害関係人との取引状況等

(2015年2月18日～2016年2月17日)

利害関係人との取引状況

<グローバル・ソブリン・オープン（DC年金）>
該当事項はございません。

<グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	
			$\frac{B}{A}$			$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	654,150	9,222	1.4	815,648	11,486	1.4
為替先物取引	103,219	65,604	63.6	87,043	46,968	54.0
為替直物取引	892,976	316,170	35.4	1,126,381	322,636	28.6

平均保有割合 0.3%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ペーパーファンドの親投資信託所有口数の割合。

(注) 公社債には現先などによるものを含まません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUF証券です。

○組入資産の明細

(2016年2月17日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首（前期末）	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
		千口	千口	千円
グローバル・ソブリン・オープン	マザーファンド	1,524,652	1,604,724	3,134,026

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照下さい。

○投資信託財産の構成

(2016年2月17日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド	3,134,026	98.7
コール・ローン等、その他	40,730	1.3
投資信託財産総額	3,174,756	100.0

(注) グローバル・ソブリン・オープン マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産（768,172,243千円）の投資信託財産総額（897,165,193千円）に対する比率は85.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=114.29円	1 カナダドル=82.41円	1 メキシコペソ=6.06円	1 ユーロ=127.24円
1 イギリスポンド=163.34円	1 スウェーデンクローネ=13.43円	1 ノルウェークローネ=13.25円	1 ポーランドズロチ=28.87円
1 オーストラリアドル=81.27円	1 ニュージーランドドル=75.19円	1 シンガポールドル=81.24円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2016年2月17日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,174,756,898
コール・ローン等	35,895,968
グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド（計価額）	3,134,026,247
未収入金	4,834,683
(B) 負債	31,231,227
未払解約金	9,397,440
未払信託報酬	21,764,201
その他未払費用	69,586
(C) 純資産総額（A－B）	3,143,525,671
元本	2,093,690,875
次期繰越損益金	1,049,834,796
(D) 受益権総口数	2,093,690,875口
1万口当たり基準価額（C/D）	15,014円

<注記事項>

- ①期首元本額 1,962,663,693円
 期中追加設定元本額 388,394,359円
 期中一部解約元本額 257,367,177円
 また、1口当たり純資産額は、期末1,5014円です。

②分配金の計算過程

項 目	2015年2月18日～ 2016年2月17日
費用控除後の配当等収益額	88,249,461円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	0円
収益調整金額	836,127,138円
分配準備積立金額	572,567,334円
当ファンドの分配対象収益額	1,496,943,933円
1万口当たり収益分配対象額	7,149円
1万口当たり分配金額	－円
収益分配金金額	－円

*三菱UFJ国際投信では本資料のほか、当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<http://www.am.mufj.jp/>）をご覧ください。

【お知らせ】

- ①委託者である「国際投信投資顧問株式会社」は「三菱UFJ投信株式会社」との合併により解散し、存続会社である「三菱UFJ投信株式会社」は2015年7月1日付で「三菱UFJ国際投信株式会社」と商号変更するための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。
 ②委託者が受益者に対してする公告は、電子公告の方法により行うための、所要の約款変更を2015年7月1日に行いました。

○損益の状況（2015年2月18日～2016年2月17日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	11,849
受取利息	11,849
(B) 有価証券売買損益	△ 107,656,241
売買益	3,066,594
売買損	△ 110,722,835
(C) 信託報酬等	△ 43,111,198
(D) 当期損益金（A+B+C）	△ 150,755,590
(E) 前期繰越損益金	572,567,334
(F) 追加信託差損益金	628,023,052
（配当等相当額）	（ 835,075,975）
（売買損益相当額）	（△ 207,052,923）
(G) 計（D+E+F）	1,049,834,796
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金（G+H）	1,049,834,796
追加信託差損益金	628,023,052
（配当等相当額）	（ 836,127,138）
（売買損益相当額）	（△ 208,104,086）
分配準備積立金	660,816,795
繰越損益金	△ 239,005,051

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド

《第150期》決算日2015年9月17日 《第153期》決算日2015年12月17日
 《第151期》決算日2015年10月19日 《第154期》決算日2016年1月18日
 《第152期》決算日2015年11月17日 《第155期》決算日2016年2月17日

[計算期間：2015年8月18日～2016年2月17日]

「グローバル・ソブリン・オープン マザーファンド」は、2月17日に第155期の決算を行いました。以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第150期～第155期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	高水準かつ安定的なインカムゲインの確保とともに信託財産の成長をはかることを目的として運用を行います。
主要運用対象	世界主要先進国の国債、政府機関債等（A格以上のもの）
主な組入制限	外貨建資産への投資は、制限を設けません。

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		ベンチマーク 〔シティ世界国債インデックス (円ベース、日本を含む)〕		債券組入 比 率	純資産 総 額
		期 中 騰 落 率		期 中 騰 落 率		
	円	%		%	%	百万円
126期 (2013年9月17日)	16,487	1.4	354.19	1.1	96.8	1,462,448
127期 (2013年10月17日)	16,695	1.3	358.82	1.3	96.5	1,455,358
128期 (2013年11月18日)	16,989	1.8	364.61	1.6	96.5	1,451,432
129期 (2013年12月17日)	17,467	2.8	373.66	2.5	98.2	1,442,385
130期 (2014年1月17日)	17,611	0.8	376.78	0.8	97.0	1,415,260
131期 (2014年2月17日)	17,378	△ 1.3	374.62	△ 0.6	96.9	1,328,915
132期 (2014年3月17日)	17,539	0.9	377.67	0.8	97.9	1,290,449
133期 (2014年4月17日)	17,744	1.2	381.34	1.0	97.7	1,262,563
134期 (2014年5月19日)	17,788	0.2	380.74	△ 0.2	97.6	1,233,155
135期 (2014年6月17日)	17,818	0.2	381.55	0.2	95.6	1,200,248
136期 (2014年7月17日)	17,968	0.8	383.12	0.4	97.9	1,176,160
137期 (2014年8月18日)	18,199	1.3	387.21	1.1	97.0	1,162,007
138期 (2014年9月17日)	18,538	1.9	393.37	1.6	97.2	1,149,500
139期 (2014年10月17日)	18,572	0.2	393.45	0.0	95.6	1,124,650
140期 (2014年11月17日)	20,021	7.8	418.82	6.4	97.6	1,177,239
141期 (2014年12月17日)	20,254	1.2	426.42	1.8	96.7	1,156,286
142期 (2015年1月19日)	20,276	0.1	421.45	△ 1.2	96.6	1,137,407
143期 (2015年2月17日)	20,206	△ 0.3	419.54	△ 0.5	97.4	1,112,545
144期 (2015年3月17日)	20,372	0.8	418.05	△ 0.4	98.0	1,097,566
145期 (2015年4月17日)	20,467	0.5	418.56	0.1	97.8	1,079,878
146期 (2015年5月18日)	20,422	△ 0.2	421.64	0.7	96.7	1,057,507
147期 (2015年6月17日)	20,496	0.4	424.09	0.6	97.2	1,035,847
148期 (2015年7月17日)	20,426	△ 0.3	422.76	△ 0.3	95.9	1,010,891
149期 (2015年8月17日)	20,732	1.5	430.12	1.7	95.7	1,007,616
150期 (2015年9月17日)	20,068	△ 3.2	419.68	△ 2.4	97.2	959,043
151期 (2015年10月19日)	20,252	0.9	422.86	0.8	97.2	954,893
152期 (2015年11月17日)	20,283	0.2	421.94	△ 0.2	96.8	940,970
153期 (2015年12月17日)	20,225	△ 0.3	420.63	△ 0.3	94.9	922,088
154期 (2016年1月18日)	19,472	△ 3.7	409.98	△ 2.5	95.5	874,931
155期 (2016年2月17日)	19,530	0.3	409.90	△ 0.0	96.8	863,387

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

●ベンチマークに関して

※シティ世界国債インデックス (円ベース、日本を含む) (出所:Bloomberg) は、Citigroup Index LLCにより開発、算出および公表されている債券インデックスで、1984年12月末を100とする世界主要国の国債の総合投資収益を各市場の時価総額比率で加重平均し、指数化したものです。

当該インデックスは基準価額との関連を考慮して、現地前営業日の終値を用いています。

以下、本報告書において上記の「ベンチマークに関して」の記載を省略します。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準 価 額		ベンチマーク 〔シティ世界国債インデックス (円ベース、日本を含む)〕		債券組入 比 率
		円	騰落率		騰落率	
第150期	(期 首) 2015年8月17日	20,732	% —	430.12	% —	% 95.7
	8月末	20,168	△ 2.7	420.78	△ 2.2	96.1
	(期 末) 2015年9月17日	20,068	△ 3.2	419.68	△ 2.4	97.2
第151期	(期 首) 2015年9月17日	20,068	—	419.68	—	97.2
	9月末	20,110	0.2	420.35	0.2	96.3
	(期 末) 2015年10月19日	20,252	0.9	422.86	0.8	97.2
第152期	(期 首) 2015年10月19日	20,252	—	422.86	—	97.2
	10月末	20,216	△ 0.2	421.66	△ 0.3	96.3
	(期 末) 2015年11月17日	20,283	0.2	421.94	△ 0.2	96.8
第153期	(期 首) 2015年11月17日	20,283	—	421.94	—	96.8
	11月末	20,258	△ 0.1	421.49	△ 0.1	97.2
	(期 末) 2015年12月17日	20,225	△ 0.3	420.63	△ 0.3	94.9
第154期	(期 首) 2015年12月17日	20,225	—	420.63	—	94.9
	12月末	19,995	△ 1.1	416.67	△ 0.9	94.9
	(期 末) 2016年1月18日	19,472	△ 3.7	409.98	△ 2.5	95.5
第155期	(期 首) 2016年1月18日	19,472	—	409.98	—	95.5
	1月末	20,233	3.9	417.17	1.8	96.0
	(期 末) 2016年2月17日	19,530	0.3	409.90	△ 0.0	96.8

(注) 騰落率は期首比です。

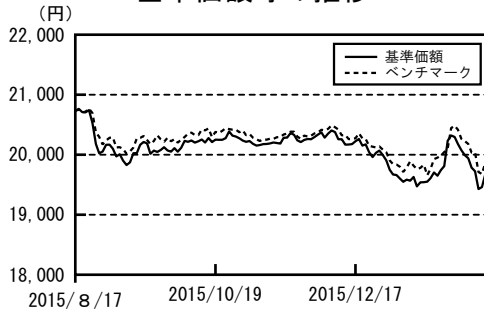
運用経過

当作成期中の基準価額等の推移について

(第150期～第155期：2015/8/18～2016/2/17)

基準価額の動き	基準価額は当作成期首に比べ5.8%の下落となりました。
ベンチマークとの差異	ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率（-4.7%）を1.1%下回りました。

基準価額等の推移



- ・当マザーファンドはシティ世界国債インデックス（円ベース、日本を含む）をベンチマークとしています。
- ・ベンチマークは2015年8月17日の基準価額の値と等しくして指数化しています。
- ・ベンチマークは基準価額との関連を考慮して、現地前営業日の数値を用いています。

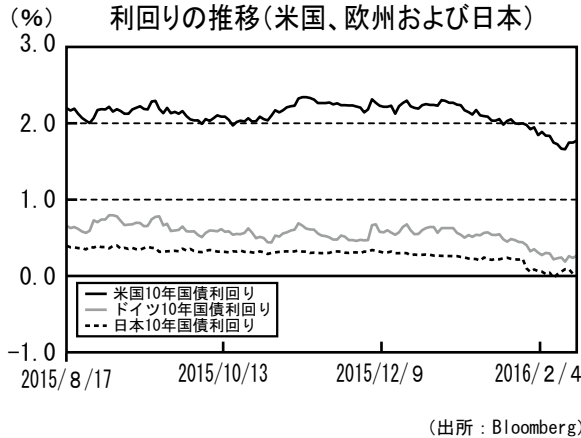
基準価額の主な変動要因

上昇要因	主要な投資先の債券価格が上昇（利回りは低下）したことや債券の利子収入などが、基準価額の上昇要因となりました。
下落要因	主要国通貨が対円で下落（円高）したことなどが、基準価額の下落要因となりました。

投資環境について

(第150期～第155期：2015/8/18～2016/2/17)

◎債券市況 米国、ドイツ、日本の10年国債利回りは低下しました。

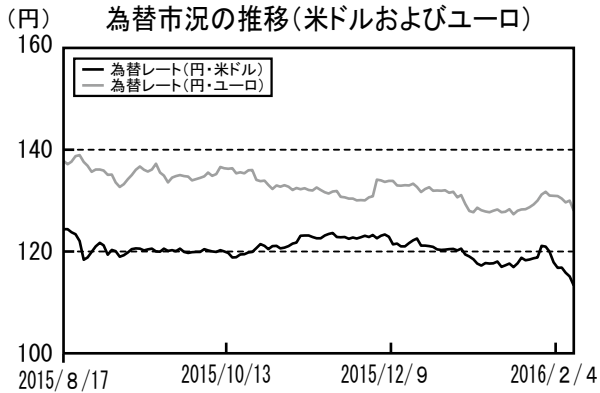


(注) 米国およびドイツの10年国債利回りは、現地前営業日の数値を用いています。

◎債券市況

- ・米国では、当作成期の初めより、中国など新興国の景気減速懸念などから、米国10年国債利回りは低下(価格は上昇)基調となりました。その後、10月の米連邦公開市場委員会(FOMC)で、12月の利上げの可能性を示唆したことなどから、米国10年国債利回りは上昇しました。しかし、12月のFOMCで利上げが決定されたものの、低インフレを背景に市場では今後の利上げペースは緩やかであるとの見方が強まったことなどから、米国10年国債利回りは低下に転じました。
- ・ユーロ圏では、欧州中央銀行(ECB)が金融緩和を強化したことなどから、ドイツ10年国債利回りは低下しました。
- ・日本では、2016年1月の日銀金融政策決定会合で、日銀が新たにマイナス金利付き量的・質的金融緩和策の導入を発表したことなどから、日本10年国債利回りは大幅に低下し、一時、マイナスまで低下する局面もありました。

◎為替市況 米ドル、ユーロは円に対して下落しました。



(出所: Bloomberg)

◎為替市況

- ・米ドルは、米連邦準備制度理事会（FRB）が2015年12月に利上げを実施したものの、米国景気に対する悲観的な見方が強まり、追加の利上げ期待が後退したことなどから、円に対して下落（円高）しました。
- ・ユーロは、ECBが追加金融緩和を実施したことや、中国の景気減速懸念などを受けてリスク回避的に円を買う動きが強まったことなどから、円に対して下落（円高）しました。

当該投資信託のポートフォリオについて

※委託会社合併に伴う、データ基準統一のため、組入比率に関して、未収利息等を除いております。

- ・ 基準価額は当作成期首に比べて5.8%の下落となりました。
- ・ 世界主要先進国の国債、政府機関債等に加えカナダ、オーストラリアなどの州政府債を主要投資対象とし、信用格付けが高い（原則としてA格以上）債券を高位に組み入れました。

◎通貨戦略(国別配分)：米国の組入比率を多めとしました。

- ・ 先進国の中で経済環境が相対的に良好である米国の組入比率を43%程度とし、ベンチマークの33%に対して多めとしました。一方で、金融緩和の継続が見込まれるユーロ圏や日本は、引き続きベンチマークに対して少なめとしました。また、豪ドル、カナダ・ドルの一部において、対円で為替ヘッジを行う局面もありました。

◎債券戦略：保有債券の年限を長めとしました。

- ・ 米国では利上げが実施されたものの、インフレの安定などを背景に政策金利の引き上げは緩やかなペースとなる見込みです。主要国金利の上昇余地も限定的と思われることから、ポートフォリオにおける保有債券の年限をベンチマークに対して短めから長めに変更することで、利回り改善に努めました。
- ・ 上記のような運用の結果、主要な投資先の債券価格が上昇したことや債券の利子収入を享受したものの、主要国通貨が対円で下落（円高）したことなどから、基準価額の下落に作用しました。

(ご参考)

ポートフォリオ状況

作成期首（2015年8月17日）

	マザーファンド	ベンチマーク
平均終利	1.46%	-
平均直利	4.15%	-
デュレーション	6.9	7.2

作成期末（2016年2月17日）

	マザーファンド	ベンチマーク
平均終利	1.34%	-
平均直利	3.89%	-
デュレーション	8.0	7.4

※組入比率は未収利息等を除いております。

・ 平均終利（複利最終利回り）とは、償還日までの利子とその再投資収益および償還差損益も考慮した利回り（年率）をいいます。

・ 平均直利（直接利回り）とは、利子収入部分のみ着目した利回り。債券価格に対する利子の割合（年率）をいいます。

*デュレーションとは：

金利が変動したときの債券価格の変動性を示すもので、債券に投資した場合の平均投資回収年限を表す指標でもあります。

例えば、デュレーションの値が「5」の債券は、金利が1%上昇（低下）すると債券価格がおおよそ5%下落（上昇）します。（他の価格変動要因がないと仮定した場合の例です。）

一般に、満期までの残存期間が長い債券や利率が低い債券ほど、デュレーションの値が大きく、金利変動に対する債券価格の変動が大きくなる傾向があります。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・ 基準価額は当作成期首に比べ、5.8%の下落となり、ベンチマーク（騰落率-4.7%）との乖離は1.1%程度となりました。
- ・ 円に対して下落（円高）した米ドルやメキシコ・ペソを多めにしていたことなどがマイナスに作用し、ベンチマークに対してアンダーパフォーム（運用成果が下回る）しました。

今後の運用方針

◎運用環境の見通し

- ・ 為替市場では、米国は、FRBが2016年も緩やかながらも利上げを実施するとみており、他の主要先進国との景気や金融政策の格差を背景に、米ドルは円を含む主要国通貨に対して上昇するとみています。ユーロ圏は、域内のインフレ率は依然低い水準が続いていることなどをを受けて、ECBは追加の金融緩和を示唆していることなどから、ユーロは円を除く主要国通貨に対して下落するとみています。
- ・ 債券市場では、米国は、内需は堅調であるものの、外需は新興国を中心に軟調に推移しており、今後のFRBの利上げは緩やかなペースになるとみています。こうしたなか、資源価格が低迷していることや世界的に金融緩和が進んでいることなどから、米国の長期債利回りの上昇（価格は下落）は限定的になるとみています。ユーロ圏は、域内のインフレ率が低位で推移していることなどから、ECBは利下げを含む追加金融緩和を実施する可能性があるとしており、長期債利回りは低下余地を探る展開になるとみています。

◎今後の運用方針

- ・ 通貨戦略（国別配分）では、米国の組入比率を多めとすることで、米ドル上昇による収益の獲得を目指す方針です。
- ・ 債券戦略では、金融緩和の長期化が見込まれるユーロ圏や日本の保有債券の年限を長めとすることで、ポートフォリオのインカムゲイン向上を目指す方針です。
- ・ 為替市場の急激な変動に応じ、一時的に対円で為替ヘッジを行う場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2015年8月18日～2016年2月17日)

項 目	第150期～第155期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) その他費用 (保管費用)	円 1 (1)	% 0.005 (0.005)	(a) その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合 計	1	0.005	
作成期中の平均基準価額は、20,163円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2015年8月18日～2016年2月17日)

公社債

			第150期～第155期	
			買付額	売付額
国内	国債証券		千円 30,888,000	千円 18,753,731
	アメリカ	国債証券	千アメリカドル 1,017,155	千アメリカドル 1,165,856 (100,000)
		特殊債券	34,492	20,324
カナダ	国債証券	千カナダドル 96,633	千カナダドル 115,653	
	地方債証券	62,192	—	
外	ユーロ		千ユーロ	千ユーロ
	ドイツ	国債証券	—	66,606
	フランス	国債証券	559,062	677,636
	ベルギー	国債証券	98,726	163,646
	アイルランド	国債証券	357,521	126,840
	国際機関	特殊債券	—	90,897
	イギリス	国債証券	千イギリスポンド 42,264	千イギリスポンド 280,613
	スウェーデン	国債証券	千スウェーデンクローネ 797,066	千スウェーデンクローネ —
ノルウェー	国債証券	千ノルウェークローネ 152,325	千ノルウェークローネ 459,200	
ポーランド	国債証券	千ポーランドズロチ 609,152	千ポーランドズロチ 1,101,304	
オーストラリア	国債証券	千オーストラリアドル 101,153	千オーストラリアドル 24,626	
	特殊債券	259,497	56,809	
ニュージーランド	国債証券	千ニュージーランドドル 14,730	千ニュージーランドドル 14,031	
シンガポール	国債証券	千シンガポールドル —	千シンガポールドル 20,310	

(注) 金額は受渡代金。(経過利子分は含まれておりません。)

(注) () 内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2015年8月18日～2016年2月17日)

利害関係人との取引状況

区 分	第150期～第155期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 378,584	百万円 4,794	% 1.3	百万円 422,263	百万円 7,558	% 1.8
為替先物取引	69,240	31,625	45.7	79,103	39,029	49.3
為替直物取引	394,131	146,138	37.1	490,071	151,979	31.0

(注) 公社債には現先などによるものを含まません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJモルガン・スタンレー証券、モルガン・スタンレーMUFJ証券です。

○組入資産の明細

(2016年2月17日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	第 155 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちB/B格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	75,300,000	85,234,559	9.9	—	9.9	—	—
合 計	75,300,000	85,234,559	9.9	—	9.9	—	—

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) 現先の組み入れがある場合、現先は国債証券に含めて記載。

(注) B/B格以下組入比率の計算においては、Moody'sとS&Pの格付けのうち高いものを採用しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	第 155 期 末			
	利 率	額面金額	評 価 額	償還年月日
(国債証券)	%	千円	千円	
第15回 利付国債(30年)	2.5	1,000,000	1,322,520	2034/6/20
第16回 利付国債(30年)	2.5	500,000	661,595	2034/9/20
第21回 利付国債(30年)	2.3	1,000,000	1,285,350	2035/12/20
第24回 利付国債(30年)	2.5	500,000	661,325	2036/9/20
第25回 利付国債(30年)	2.3	500,000	642,530	2036/12/20
第27回 利付国債(30年)	2.5	300,000	397,524	2037/9/20
第128回 利付国債(20年)	1.9	3,300,000	4,035,438	2031/6/20
第137回 利付国債(20年)	1.7	100,000	119,289	2032/6/20
第140回 利付国債(20年)	1.7	1,000,000	1,191,970	2032/9/20
第141回 利付国債(20年)	1.7	3,600,000	4,290,696	2032/12/20
第145回 利付国債(20年)	1.7	6,500,000	7,731,685	2033/6/20
第146回 利付国債(20年)	1.7	3,700,000	4,396,266	2033/9/20
第147回 利付国債(20年)	1.6	1,500,000	1,755,780	2033/12/20
第148回 利付国債(20年)	1.5	5,500,000	6,333,140	2034/3/20
第149回 利付国債(20年)	1.5	9,000,000	10,346,220	2034/6/20
第150回 利付国債(20年)	1.4	1,800,000	2,033,946	2034/9/20
第153回 利付国債(20年)	1.3	15,000,000	16,588,950	2035/6/20
第155回 利付国債(20年)	1.0	20,500,000	21,440,335	2035/12/20
合 計		75,300,000	85,234,559	

外国公社債

(A) 外国（外貨建）公社債 種類別開示

区 分	第 155 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額		組入比率	うちBB格 以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外 貨 建 金 額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
アメリカ	千アメリカドル 2,605,500	千アメリカドル 3,059,451	千円 349,664,722	% 40.5	% —	% 15.7	% 12.3	% 12.5
カナダ	千カナダドル 234,000	千カナダドル 269,277	22,191,152	2.6	—	2.6	—	—
メキシコ	千メキシコペソ 3,890,000	千メキシコペソ 4,261,429	25,824,260	3.0	—	—	2.2	0.7
ユーロ	千ユーロ	千ユーロ						
ドイツ	3,000	5,074	645,736	0.1	—	0.1	—	—
フランス	356,000	532,762	67,788,745	7.9	—	7.9	—	—
オランダ	10,000	15,615	1,986,852	0.2	—	0.2	—	—
ベルギー	237,000	370,286	47,115,260	5.5	—	5.5	—	—
フィンランド	5,000	6,595	839,243	0.1	—	0.1	—	—
アイルランド	510,000	620,029	78,892,528	9.1	—	7.8	1.3	—
イギリス	千イギリスポンド 296,000	千イギリスポンド 392,947	64,183,995	7.4	—	5.3	—	2.1
スウェーデン	千スウェーデンクローネ 1,060,000	千スウェーデンクローネ 1,232,663	16,554,670	1.9	—	1.9	—	—
ノルウェー	千ノルウェークローネ 150,000	千ノルウェークローネ 154,935	2,052,888	0.2	—	0.2	—	—
ポーランド	千ポーランドズロチ 300,000	千ポーランドズロチ 342,889	9,899,219	1.1	—	1.1	—	—
オーストラリア	千オーストラリアドル 502,100	千オーストラリアドル 556,134	45,197,045	5.2	—	4.0	0.7	0.5
ニュージーランド	千ニュージーランドドル 194,000	千ニュージーランドドル 207,925	15,633,898	1.8	—	1.3	0.5	—
シンガポール	千シンガポールドル 23,000	千シンガポールドル 23,959	1,946,461	0.2	—	0.2	—	—
合 計	—	—	750,416,682	86.9	—	53.9	17.2	15.9

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(注) BB格以下組入比率の計算においては、Moody'sとS&Pの格付けのうち高いものを採用しています。

(B) 外国(外貨建) 公社債 銘柄別開示

銘柄		第 155 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
国債証券	1 T-NOTE 161031	1.0	20,000	20,067	2,293,568	2016/10/31
	2.25 T-NOTE 251115	2.25	230,000	239,631	27,387,455	2025/11/15
	2.375 T-NOTE 170731	2.375	20,000	20,478	2,340,534	2017/7/31
	3 T-BOND 450515	3.0	30,000	32,235	3,684,245	2045/5/15
	3 T-NOTE 160930	3.0	30,000	30,460	3,481,335	2016/9/30
	3.125 T-BOND 440815	3.125	150,000	165,656	18,932,852	2044/8/15
	3.125 T-NOTE 161031	3.125	205,000	208,739	23,856,854	2016/10/31
	3.25 T-NOTE 160630	3.25	40,000	40,421	4,619,816	2016/6/30
	3.25 T-NOTE 161231	3.25	20,000	20,464	2,338,837	2016/12/31
	3.625 T-BOND 440215	3.625	230,000	279,935	31,993,789	2044/2/15
	4.5 T-BOND 360215	4.5	16,000	22,011	2,515,665	2036/2/15
	4.5 T-NOTE 170515	4.5	100,000	104,738	11,970,538	2017/5/15
	4.625 T-NOTE 170215	4.625	30,000	31,202	3,566,115	2017/2/15
	5.25 T-BOND 290215	5.25	30,000	41,200	4,708,837	2029/2/15
	6.125 T-BOND 271115	6.125	50,000	72,246	8,257,006	2027/11/15
	6.25 T-BOND 230815	6.25	35,000	46,648	5,331,449	2023/8/15
	7.125 T-BOND 230215	7.125	8,500	11,684	1,335,460	2023/2/15
	7.25 T-BOND 220815	7.25	90,000	122,336	13,981,863	2022/8/15
	7.5 T-BOND 161115	7.5	80,000	84,128	9,615,003	2016/11/15
	7.625 T-BOND 221115	7.625	15,000	20,941	2,393,393	2022/11/15
8 T-BOND 211115	8.0	54,000	73,870	8,442,638	2021/11/15	
8.125 T-BOND 190815	8.125	140,000	174,343	19,925,747	2019/8/15	
8.75 T-BOND 170515	8.75	150,000	165,181	18,878,609	2017/5/15	
8.75 T-BOND 200515	8.75	130,000	170,746	19,514,660	2020/5/15	
8.75 T-BOND 200815	8.75	268,000	356,795	40,778,207	2020/8/15	
8.875 T-BOND 170815	8.875	100,000	112,210	12,824,588	2017/8/15	
8.875 T-BOND 190215	8.875	139,000	171,925	19,649,379	2019/2/15	
9 T-BOND 181115	9.0	45,000	55,003	6,286,374	2018/11/15	
特殊債券	1.625 EIB 170615	1.625	50,000	50,535	5,775,708	2017/6/15
	2.5 INTL BK RECON 241125	2.5	25,000	26,265	3,001,889	2024/11/25
	5.125 EUROPEAN IN 170530	5.125	50,000	52,715	6,024,865	2017/5/30
	7.625 INTL BK REC 230119	7.625	25,000	34,626	3,957,431	2023/1/19
小 計					349,664,722	
カナダ			千カナダドル	千カナダドル		
国債証券	8 CAN GOVT 270601	8.0	15,000	25,370	2,090,787	2027/6/1
	2.6 ONTARIO 250602	2.6	50,000	51,505	4,244,568	2025/6/2
地方債証券	2.85 BRITISH COL 250618	2.85	7,000	7,426	612,018	2025/6/18
	2.85 ONTARIO 230602	2.85	40,000	42,577	3,508,820	2023/6/2
	3 QUEBEC 230901	3.0	20,000	21,446	1,767,381	2023/9/1
	3.15 ONTARIO 220602	3.15	20,000	21,751	1,792,516	2022/6/2
	3.3 BRITISH COL 231218	3.3	34,000	37,498	3,090,231	2023/12/18
	4 ONTARIO 210602	4.0	20,000	22,584	1,861,163	2021/6/2
	7.5 ONTARIO 240207	7.5	28,000	39,117	3,223,664	2024/2/7
小 計					22,191,152	

銘柄			第 155 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
メキシコ			%	千メキシコペソ	千メキシコペソ	千円	
	国債証券	7.75 MEXICAN BONO 171214	7.75	990,000	1,057,557	6,408,799	2017/12/14
		8 MEXICAN BONOS 200611	8.0	1,050,000	1,164,838	7,058,921	2020/6/11
		8.5 MEXICAN BONOS 181213	8.5	1,850,000	2,039,033	12,356,539	2018/12/13
小 計						25,824,260	
ユーロ				千ユーロ	千ユーロ		
ドイツ	国債証券	6.5 BUND 270704	6.5	3,000	5,074	645,736	2027/7/4
フランス	国債証券	3.25 O. A. T 211025	3.25	57,000	67,550	8,595,151	2021/10/25
		4 O. A. T 381025	4.0	50,000	73,970	9,411,942	2038/10/25
		4.5 O. A. T 410425	4.5	15,000	24,224	3,082,293	2041/4/25
		4.75 O. A. T 350425	4.75	174,000	273,588	34,811,451	2035/4/25
		5.5 O. A. T 290425	5.5	60,000	93,429	11,887,905	2029/4/25
オランダ	国債証券	5.5 NETH GOVT 280115	5.5	10,000	15,615	1,986,852	2028/1/15
ベルギー	国債証券	5 BEL GOVT 350328	5.0	102,000	164,337	20,910,278	2035/3/28
		5.5 BEL GOVT 280328	5.5	135,000	205,949	26,204,982	2028/3/28
フィンランド	国債証券	4 FINNISH GOVT 250704	4.0	5,000	6,595	839,243	2025/7/4
アイルランド	国債証券	0.8 IRISH GOVT 220315	0.8	65,000	66,982	8,522,853	2022/3/15
		2 IRISH GOVT 450218	2.0	10,000	10,100	1,285,187	2045/2/18
		2.4 IRISH GOVT 300515	2.4	110,000	124,168	15,799,136	2030/5/15
		3.4 IRISH GOVT 240318	3.4	65,000	78,624	10,004,117	2024/3/18
		3.9 IRISH GOVT 230320	3.9	60,000	74,262	9,449,096	2023/3/20
		5 IRISH GOVT 201018	5.0	74,000	90,872	11,562,553	2020/10/18
		5.4 IRISH GOVT 250313	5.4	126,000	175,020	22,269,582	2025/3/13
小 計						197,268,366	
イギリス				千イギリスポンド	千イギリスポンド		
	国債証券	4.25 GILT 401207	4.25	70,000	96,404	15,746,629	2040/12/7
		4.75 GILT 301207	4.75	41,000	56,461	9,222,356	2030/12/7
		6 GILT 281207	6.0	85,000	128,044	20,914,706	2028/12/7
	特殊債券	8.75 EIB 170825	8.75	100,000	112,038	18,300,303	2017/8/25
小 計						64,183,995	
スウェーデン				千スウェーデンクローネ	千スウェーデンクローネ		
	国債証券	1.5 SWD GOVT 231113	1.5	310,000	337,435	4,531,752	2023/11/13
		2.5 SWD GOVT 250512	2.5	350,000	411,344	5,524,356	2025/5/12
		3.5 SWD GOVT 220601	3.5	400,000	483,884	6,498,562	2022/6/1
小 計						16,554,670	
ノルウェー				千ノルウェークローネ	千ノルウェークローネ		
	国債証券	1.75 NORWE GOVT 250313	1.75	150,000	154,935	2,052,888	2025/3/13
ポーランド				千ポーランドズロチ	千ポーランドズロチ		
	特殊債券	4.25 EIB 221025	4.25	300,000	342,889	9,899,219	2022/10/25
オーストラリア				千オーストラリアドル	千オーストラリアドル		
	国債証券	2.75 AUST GOVT 240421	2.75	50,000	51,219	4,162,608	2024/4/21
		3.25 AUST GOVT 250421	3.25	50,000	53,160	4,320,353	2025/4/21
		4.5 AUST GOVT 330421	4.5	5,000	6,034	490,460	2033/4/21
		4.75 AUST GOVT 270421	4.75	50,000	60,388	4,907,773	2027/4/21

銘柄			第 155 期 末				
			利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
					外貨建金額	邦貨換算金額	
オーストラリア			%	千オーストラリアドル	千オーストラリアドル	千円	
特殊債券	4 KFW 250227	4.0	30,000	32,316	2,626,372	2025/2/27	
	4.25 INTL FINANCE 230821	4.25	9,500	10,385	843,998	2023/8/21	
	4.25 QUEENSLAND 230721	4.25	12,000	13,102	1,064,805	2023/7/21	
	4.75 EUROPEAN INV 240807	4.75	55,000	61,855	5,027,034	2024/8/7	
	5 ASIAN DEV BANK 220309	5.0	24,000	26,931	2,188,705	2022/3/9	
	5 INTL BK RECON & 220307	5.0	15,800	17,757	1,443,152	2022/3/7	
	5 INTL FINANCE CO 160803	5.0	56,000	56,692	4,607,408	2016/8/3	
	5 KFW 240319	5.0	10,000	11,442	929,893	2024/3/19	
	5.5 KFW 220209	5.5	59,800	68,547	5,570,849	2022/2/9	
	5.75 INTL FINANCE 200728	5.75	24,500	27,742	2,254,617	2020/7/28	
	6 EUROPEAN INVEST 200806	6.0	21,000	23,948	1,946,257	2020/8/6	
	6.5 EUROPEAN INVE 190807	6.5	24,500	27,687	2,250,186	2019/8/7	
	6.5 QUEENSLAND 330314	6.5	5,000	6,922	562,567	2033/3/14	
小 計					45,197,045		
ニュージーランド				千ニュージーランドドル	千ニュージーランドドル		
国債証券	3.5 NZ GOVT 330414	3.5	15,000	15,136	1,138,135	2033/4/14	
	4.5 NZ GOVT 270415	4.5	46,000	52,125	3,919,340	2027/4/15	
	5.5 NZ GOVT 230415	5.5	8,000	9,409	707,513	2023/4/15	
特殊債券	3.875 ASIAN DEV 200128	3.875	30,000	30,841	2,318,979	2020/1/28	
	4.125 NORDIC INVE 200319	4.125	30,000	31,103	2,338,689	2020/3/19	
	4.625 IBRD 211006	4.625	65,000	69,307	5,211,239	2021/10/6	
小 計					15,633,898		
シンガポール				千シンガポールドル	千シンガポールドル		
国債証券	2.875SINGAPORGOVT 300901	2.875	20,000	20,642	1,676,956	2030/9/1	
	3.5 SINGAPORGOVT 270301	3.5	3,000	3,317	269,505	2027/3/1	
小 計					1,946,461		
合 計					750,416,682		

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

○投資信託財産の構成

(2016年2月17日現在)

項 目	第 155 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	835,651,241	93.1
コール・ローン等、その他	61,513,952	6.9
投資信託財産総額	897,165,193	100.0

(注) 作成期末における外貨建純資産(768,172,243千円)の投資信託財産総額(897,165,193千円)に対する比率は85.6%です。

(注) 外貨建資産は、作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、作成期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=114.29円	1 カナダドル=82.41円	1 メキシコペソ=6.06円	1 ユーロ=127.24円
1 イギリスポンド=163.34円	1 スウェーデンクローネ=13.43円	1 ノルウェークローネ=13.25円	1 ポーランドズロチ=28.87円
1 オーストラリアドル=81.27円	1 ニュージーランドドル=75.19円	1 シンガポールドル=81.24円	

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第150期末	第151期末	第152期末	第153期末	第154期末	第155期末
	2015年9月17日現在	2015年10月19日現在	2015年11月17日現在	2015年12月17日現在	2016年1月18日現在	2016年2月17日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	971,948,788,385	968,549,005,875	1,012,581,772,213	982,273,884,327	901,771,346,569	953,442,621,708
コール・ローン等	16,631,586,145	14,932,391,556	13,661,458,432	35,124,259,603	28,661,268,380	37,718,946,736
公社債(評価額)	932,061,839,575	927,991,424,635	911,327,732,980	875,223,602,947	835,174,968,935	835,651,241,369
未収入金	12,050,000,000	11,946,250,000	76,556,455,146	60,091,102,500	25,497,970,000	70,672,104,737
未収利息	9,433,214,393	11,946,157,573	9,732,369,655	10,200,705,683	10,773,421,117	7,421,757,677
前払費用	1,772,148,272	1,732,782,111	1,303,756,000	1,634,213,594	1,663,718,137	1,978,571,189
(B) 負債	12,905,300,900	13,655,482,001	71,611,770,167	60,185,653,865	26,839,471,886	90,055,352,201
未払金	12,427,810,000	13,124,082,004	70,535,367,232	59,517,542,700	26,509,760,500	89,254,389,494
未払解約金	477,490,900	531,399,997	1,076,402,935	668,111,165	329,711,386	800,962,707
(C) 純資産総額(A-B)	959,043,487,485	954,893,523,874	940,970,002,046	922,088,230,462	874,931,874,683	863,387,269,507
元本	477,894,386,356	471,514,097,205	463,922,172,718	455,907,451,601	449,336,168,926	442,089,882,842
次期繰越損益金	481,149,101,129	483,379,426,669	477,047,829,328	466,180,778,861	425,595,705,757	421,297,386,665
(D) 受益権総口数	477,894,386,356口	471,514,097,205口	463,922,172,718口	455,907,451,601口	449,336,168,926口	442,089,882,842口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,068円	20,252円	20,283円	20,225円	19,472円	19,530円

○損益の状況

項 目	第150期	第151期	第152期	第153期	第154期	第155期
	2015年8月18日～ 2015年9月17日	2015年9月18日～ 2015年10月19日	2015年10月20日～ 2015年11月17日	2015年11月18日～ 2015年12月17日	2015年12月18日～ 2016年1月18日	2016年1月19日～ 2016年2月17日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	3,447,190,300	3,473,472,445	3,068,953,032	3,117,724,693	3,068,050,371	2,783,548,358
受取利息	3,447,190,300	3,473,472,445	3,068,953,032	3,116,867,555	3,068,050,371	2,783,548,358
その他収益金	—	—	—	857,138	—	—
(B) 有価証券売買損益	△ 35,529,072,611	5,254,156,177	△ 1,630,460,925	△ 5,754,469,075	△ 37,174,117,546	△ 44,476,571
売買益	706,738,351	13,621,231,968	16,288,876,538	7,064,639,731	10,582,080,392	13,685,920,267
売買損	△ 36,235,810,962	△ 8,367,075,791	△ 17,919,337,463	△ 12,819,108,806	△ 47,756,197,938	△ 13,730,396,838
(C) 保管費用等	—	△ 14,077,568	△ 6,662,919	△ 7,367,521	△ 6,851,493	△ 7,289,472
(D) 当期損益金 (A+B+C)	△ 32,081,882,311	8,713,551,054	1,431,829,188	△ 2,644,111,903	△ 34,112,918,668	2,731,782,315
(E) 前期繰越損益金	521,590,593,206	481,149,101,129	483,379,426,669	477,047,829,328	466,180,778,861	425,595,705,757
(F) 追加信託差損益金	575,606,938	434,464,871	500,645,506	486,540,077	453,176,502	382,479,817
(G) 解約差損益金	△ 8,935,216,704	△ 6,917,690,385	△ 8,264,072,035	△ 8,709,478,641	△ 6,925,330,938	△ 7,412,581,224
(H) 計 (D+E+F+G)	481,149,101,129	483,379,426,669	477,047,829,328	466,180,778,861	425,595,705,757	421,297,386,665
次期繰越損益金 (H)	481,149,101,129	483,379,426,669	477,047,829,328	466,180,778,861	425,595,705,757	421,297,386,665

(注) (B) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

- ①作成期首（前作成期末）元本額 486,026,293,724円
 作成期中追加設定元本額 2,824,241,067円
 作成期中一部解約元本額 46,760,651,949円
 また、1口当たり純資産額は、作成期末1,9530円です。
- ②作成期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）
- | | |
|-------------------------------|------------------|
| グローバル・ソブリン・オープン（DC年金） | 1,604,724,141円 |
| グローバル・ソブリン・オープンVA（適格機関投資家専用） | 1,608,500,726円 |
| グローバル・ソブリン・オープン（毎月決算型） | 408,941,759,623円 |
| グローバル・ソブリン・オープン（3ヵ月決算型） | 23,204,602,645円 |
| グローバル・ソブリン・オープン（1年決算型） | 2,560,510,367円 |
| グローバル・ソブリン・オープンVA2（適格機関投資家専用） | 583,687,930円 |
| グローバル・ソブリン・オープンVA3（適格機関投資家専用） | 2,050,083,980円 |
| グローバル・ソブリン・オープン（資産成長型） | 1,516,308,524円 |
| グローバル・ソブリン・ファンド2014 | 19,704,906円 |
| 合計 | 442,089,882,842円 |